社說

臺灣の鐵道

拓殖務省は新に設けられ臺灣總督府その他の官制も發布せられて臺灣施政の機關全く組織を終りたれば鐵道の事もれひ〳〵緒に就くべしとならんなれども目下の急は何は兎もあれ早く多數の內地人を移住せしめて斬領地の風俗を日本化せしめ以て眞實我版圖たるの實を擧き往復を頻繁にし交通を便利にするは勿論、或は永久移住の者には特典を與へ無賃にて乘船せしむるなど自から奬勵の工風もあらんなれども既に鳥地に多數の人を容れて永住せしめ農業なり製造業なり各種の企業を促して其發達繁昌を期せんとするには先づ政府の力を以て彼の內地の運輸交通を便にし如何なる場所に移住し如何なる事業に着手するにも其だしき不自由を感ぜしめざる丈けの用意はなかるべからず現在の如く未開地同樣にして第一に歩く道さへもなき有樣にては海上の往復に特典を與へて移住を奬勵するも其地に留まりて業を營むの心を生ずるものなく又實際に營むべきも能はざればなり政府の計畫を見るに航海に保護金を與へ又差當り道路の開通には着手する筈なれども鳥地の運輸交通に最も肝要なる鐵道築造は尋に調査の費用を支出するに止まるのみ堪へ難き次第なりと云ふ可し港灣の如きは不便ながらも從來の開港場なりて船舶の出入も全く難きに非ず且つ澎湖の計畫は大事業にして自から調査の必要もあらんなれば多少の延引は尚ほ忍ぶ可しとするも鐵道の敷設に至りては既に支那人も着手したる程の次第にして誠に容易の業なるに何故に調査の爲めに幾年の必要あるか場般の戰爭に我軍が渤海灣に入りて敵國の海岸に上陸の地には山海關の邊より天津もしくは北京まで直に鐵道を敷設し內地に侵入する計畫にて既に一切の用意も整へたるよし臺灣の事は戰時と同樣に見る可らずと雖も既に我手に入りたる上は一日も早く版圖の實を擧るを必要とし我輩なぜの有にては鳥地の受領御ヶ事事業を以て鐵道の敷設に着手し兎に角に南北を一貫する幹線を通ずるなど何の爲めにも急務なりと認めたれども既に其決斷なかりしのみが今度の計畫にも尚は其着手を見る能はずとは返す〳〵も遺憾と云はざるを得ず然りと雖も國費の支出は豫算に由るの法にして假令ひ車の急とは云ひながら豫算數億萬の如き今更ら自由の支出は法に於て許さゞる所なり左れば直ちに此年度を待つは到底遅延へ難きことなれば斷然民設の事業として速成を期せしむるの外に手段なし民設の事業としては內地の例に據るも政府より幾分の利子を保證す可きは至當の處置なれども是又緩急の緩急を要するが爲めに空しく一年間を費すが如き始末にては致方なければ金錢の事は一切よりにする其代に鐵路に過ぐる方策なしと云ふ

[illegible]

[illegible]

[illegible]